

公開特許公報フロントページ

(11)公開番号： 特開2004-015565

(43)公開日： 2004年01月15日

(51)Int.Cl.7

H04R 1/24

(21)出願番号： 特願2002-167797

(71)出願人： 富士通テン株式会社
株式会社タイムドメイン

(22)出願日： 2002年06月07日

(72)発明者： 西川 彰
本島 顕
由井 啓之

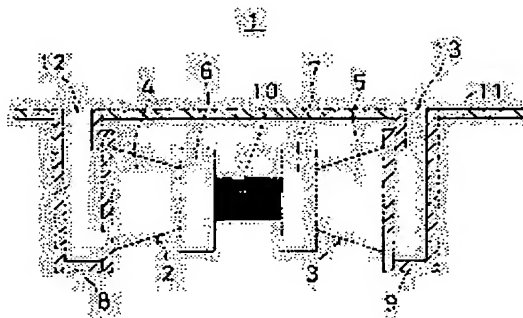
(54) スピーカ装置

(57)【要約】

【課題】少ない部品で振動を抑制することができ、再生音質を高めることができるようにする。

【解決手段】一対のスピーカユニット2, 3の磁気回路6, 7同士を対向させ、結合材10で連結する。スピーカユニット2, 3から発生する振動は打消し合い、不要振動は抑制され、過度特性を改善することができる。各フレーム6, 7の前方には音響負荷8, 9を設け、共振周波数を低下させて、低音再生帯域を拡大することができる。

【選択図】 図1



リーガルステータス

【審査請求日】

【拒絶査定発送日】

【最終処分種別】

【最終処分日】

【特許番号】

【登録日】

【拒絶査定不服審判番号】

【拒絶査定不服審判請求日】

【本権利消滅日】